

# 緑陰通信

～県立図書館に行こう～

News from the shade of trees

- 「みどりの図書館フェスタ」大盛況!
- 子どものための「みやざきの言の葉」講座を開催しました
- 古事記編さん1300年記念に寄せて・・・その2  
一日向神話を研究した鎌倉時代の学者たちー
- 「子育て支援 がんばっています」

宮崎県立図書館

検索

【連絡先】

宮崎県立図書館 総務・企画課  
TEL:0985-29-2956

## 「みどりの図書館フェスタ」大盛況!

今年も11月3日(土)文化の日に、秋の読書週間記念イベントとして「みどりの図書館フェスタ」を開催しました。今年は古事記編さん1300年記念の年にちなんで、古事記や神話にまつわる催し物を行いました。

まずは、オープニング。宮崎市立住吉南小学校の素晴らしい合唱で幕が開き、本日一日司書さんとして、活躍してくれる4人の児童・生徒の方の委嘱状任命式を行いました。

次に職員による紙芝居。古事記に登場する神さまに扮装して、「神話紙芝居」を読みました。

続いては、ふるさと文化芸能振興会の「狂言ミュージカル」。ニニギノミコトとコノハナサクヤヒメの恋物語を狂言風の動きや現代の歌と組み合わせる表現した舞台です。

ちょうどこの頃、南玄関前では、高鍋農業高校の生産物物品販売が始まりました。(今年初の試みです)たくさんのジャムやケチャップなどはあっという間に売り切れしました。

お昼が近くなり、ステージでは今年も人気の「手品&バルーンアート」が行われました。たくさん子ども達がステージ前に集まり、一人ひとつずつ風船で動物たちを作っていました。

その後は、県のシンボルキャラクター「みやざき犬」の登場です。古代衣装を来た「みやざき犬」にお客様は大喜び!キュートなダンスと動きに子ども達もノリノリで、その後の写真撮影も大人気でした。

午後からは宮崎市神話・観光ガイドボランティアの方に「イザナギ・イザナミ」「天孫降臨」を語っていただきました。

次の生目神楽保存会による「子ども神楽」では、かわいい子ども達が迫力ある神楽を舞ってくれました。

最後に「しりとりのおうさま」「怒る」の2冊の絵本の読み聞かせを本館職員が行い、ステージでのプログラムは終了です。

ステージとは別に、一日を通して「オリジナルしおり作り」や「クイズラリー」が行われていましたが、こちらも大好評!アンケートによるとほとんどの方が体験し、高評価をいただきました。

エンディングでは、優良読書団体の表彰と一日司書体験の感謝状授与を行いました。その後、皆様が待ちに待った「お楽しみ抽選会」です。

今年もフェスタに参加していただいた方には楽しんでいただき、県立図書館を身近なものに感じていただけたと思います。

来年もまた、楽しんでいただけるよう、職員一同がんばりたいと思います。

本当にたくさんの御参加、ありがとうございました。



【オープニング】



【狂言ミュージカル】



【みやざき犬ステージ】



【子ども神楽】